

道警本部に署名提出

砂川署 首長ら白紙撤回要求 統合問題

【砂川】砂川警察署の統合問題で警察署管内の1市3町(砂川市、奈井江町、上砂川町、浦臼町)の首長らは20日、道警本部を訪れて2万2103人分の署名を提出し、統合計画の白紙撤回を求めた。



2万2103人分の署名を手渡す首長ら(写真は砂川市提供)

善岡雅文砂川市長のほか、北良治奈井江町長、奥山光一上砂川町長、斉藤純雄浦臼町長、飯澤明彦砂川市議会議長、其田勝則砂川商工会議所会頭、小関敏砂川市町内会連合会会長、角丸誠一砂川市副市長の8人が署名提出者として出席。このほか、市役所と役場から

4人の課長が随行した。

砂川署を滝川署と統合し、砂川を分署化するという統合問題が浮上した9月以降、各自

自治体では白紙撤回を求める署名活動を行ってきた。その結果、砂川は1万4014筆、奈井江4251筆、上砂川2401筆、浦臼1437筆の合計2万2103筆が集まった。

いすれも人口の7割に相当する。署名の提出は非公開で行われ、道警は宮腰憲章警務部参事官が対応。

中では計画が進んでおり、困る。其田砂川商工会議所会頭は「統合は地域の経済に影響が出る」など、それぞれ強く反対した。

これに対し宮腰参事官は「45年先をどのように進めていきたい。今後も住民に説明を行っていききたい」と話したという。

当日は意見交換も含め1時間10分行われ、自治体の首長がそれぞれの住民分の署名簿のほかに白紙撤回要望書も合わせて提出した。

【伊藤俊喜】